

第六十三回句会 俳句

【高点句】

- ☆初夢や密会だったかもしれぬ 〈莫院〉
- ☆煮返しの大根句ふ外は風 〈眞澄〉
- ☆せりなづなごぎやうはこべら母の声 〈千恵〉

【各自一句】

- ・初便父の長寿の理由（わけ）を知る 〈莫院〉
- ・初詣干支の砥部焼売られをり 〈明美〉
- ・初場所や小兵力士が大暴れ 〈安津子〉
- ・初飛行白き富士見てハイタッチ 〈伸子〉
- ・四世代集う新春声絶えず 〈緑〉
- ・竹林の風になびきて初湯かな 〈撫子〉
- ・初晴の澄み渡る空仰ぐ朝 〈徳人〉
- ・数へ日や都電に遊ぶ一日券 〈一馬〉
- ・初旅や東灘区を見下ろせり 〈茂〉
- ・父入院顛末綴る初日記 〈青蛙〉
- ・初富士やスマホ取り出す橋の上 〈哲雄〉
- ・腕時計外せしままの三が日 〈郁代〉
- ・年賀状会うこともなく半世紀 〈童心〉
- ・読初は金子兜太の俳句塾 〈千恵〉
- ・わら帽子の雪ん子のごと冬牡丹 〈雄記〉
- ・初場所の小兵に喝采鳴り止まず 〈眞澄〉
- ・氏神でこの世最後の厄落とし 〈剛至〉

*以上、51句（3句ずつ17名）より、選句は14名により4句ずつ

*高点句は、高得点の句より3句（今回は第2位が同点で2句）

*各自一句は、得点に関わらず、作者自身の選出による（得点順ではなく、俳句一覧表に偶然記載された順に掲載）